

【笠松町まち・ひと・しごと創生総合戦略】KPI実績及び評価

基本目標等	指標(単位)	基準値 (基準年)	KPI	KPI 設定根拠	実績及び評価			
					平成29年度		平成30年度	
2. 笠松に呼び込む								
①若者・子育て世代の移住定住の促進								
(1)若者・子育て世代の移住定住								
①移住・定住に係る情報の発信	情報発信事業による移住者数(人)	-	年間10	直近5年の平均転入者の約1%を想定。	-	F	-	F
②町内企業の魅力発信	インターンシップ実施企業数(社)	-	(累計)5	平成24年法人数542×1%=5社を想定。	-(-)	F(F)	2(2)	C(C)
③若者世代の職住近接の推進	三世同居及び近居支援数(件)	-	(累計)10	2件/年として10件/5年を目標とする。	-(-)	F(F)	-(-)	F(F)
④若者の定住の推進	定住促進事業活用による町外者の転入世帯数(世帯)	59(平成26年度)	年間60	基準値を目標値とする。過去実績は、平成22年度24世帯、平成23年度51世帯、平成24年度43世帯、平成25年度35世帯。				
(2)都市基盤の整備								
①秩序ある宅地整備の促進	宅地面積(ha)	287(平成27年度)	(累計)293	1年で1ha程度の増加を想定。	年間2(294)	S(S)	年間1(295)	S(S)
②都市機能の強化	未利用地有効活用数(件)	-	(累計)3	5年累計3件を目標とする。	年間3(3)	S(S)	年間0(3)	F(S)
②魅力創出等を通じた交流人口の増加								
(1)交通基盤の整備・利便性の向上								
①快適な生活道路の整備	車歩道分離整備延長(m)	11,850(平成26年度)	(累計)13,200	平成24年度10,530m→平成26年度11,850mを直線延長。羽島用水上部利用計画1,350mを反映。	年間264(12,564)	A(A)	年間0(12,564)	D(A)
	羽島用水上部利用整備延長(m)	870(平成26年度)	(累計)2,340	平成27年度に120m、平成28年度以降1,350mの計画を反映。	年間264(1,504)	A(B)	年間0(1,504)	D(B)
②地域を結ぶ地域公共交通サービスの拡充	巡回町民バス利用者数(人)	74,082(平成26年度)	年間80,000	第5次総合計画により設定された目標値。平成21年度は76,501人。	年間79,443	A	年間82,246	S
(2)交流イベントの開催								
①観光・交流を促進する基盤の整備	歴史未来館来館者数(人)	7,192(平成25年度)	年間8,600	平成25年度比20%増加。	年間8,445	A	年間11,002	S
	支援アプリダウンロード数(件)	-	(累計)5,000	ダウンロード数	649(843)	B(D)	925(1,768)	A(C)
②町の観光資源を活かした魅力づくり	広域連携による観光事業数(事業)	1(なし)	(累計)2	現在、白川町と連携。更に1地方公共団体と連携することを目指す。	年間0(1)	D(B)	年間0(1)	D(B)
③観光・交流イベントの活性化	新規イベント創出数(件)	-	(累計)5	1件/年として5件/5年を目標	年間0(1)	D(D)	年間0(1)	D(D)

※実績及び評価について、累積値はカッコ内に記載。

※評価は、S・A・B・C・D・Fで実施。各達成率は、以下のとおり。S…100%以上、A…99～75%、B…74～50%、C…49～25%、D…24%以下、F…未実施。

なお、累計で設定されたKPIを年間値で評価する場合、KPIの累計値を5カ年で割り戻して算出。